

平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	イオウ依存型エネルギー代謝：イオウ呼吸の発見と生理機能の解明
研究代表者	赤池 孝章 (東北大学・医学系研究科・教授) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、イオウ代謝物を利用した真核生物の新しいエネルギー代謝であるとする「イオウ呼吸」について、その全貌の解明を目的とした独創性のある研究であり、酵母、線虫、ノックアウトマウス、メタボローム、イメージング等の多面的解析を駆使し、疾患や創薬への展開も図ろうとするものである。</p> <p>現時点ではイオウ呼吸の生理学的重要性は未知数であるが、本研究は、当該分野をリードし優れた研究成果を発表してきた応募者のこれまでの研究活動に裏付けられており、本研究の遂行によって新たなエネルギー代謝領域を開拓する研究成果が期待できる。</p>